

新しい学びの旅のケーススタディ②：英語力を活かして発展できるKJANZグローバル・インターン

C. 大学3年生、文学部、イギリス留学経験あり

英語も改善、+αで女性の働き方を模索中！

- ・英国短期留学経験あり、英語力を更に向上させたい
- ・語学学校だけでは現地の人々と触れ合う機会が少ない
- ・ファミリーファースト社会で女性のワークライフバランスを学ぶ

- ・女子大学3年終了後休学。半年国内インターン、半年NZ留学を計画。NZ滞在4か月は語学学校に通学、最後の3週間にKJAグローバルインターンシップに参加。
- ・設定テーマは「NZで学ぶワークライフバランス」。ホームステイを1週間毎に替えているいろいろな家族の“カタチ”を学ぶ。女性の生き方の多様性にも触れられた。
- ・仕事も家事も完璧にこなす女性像ではない、もっと肩の力を抜いて生きていけることを再認識。制度ばかり気にしてきたが風土づくり(＝まずは私が取り組む)に覚醒。

D. 大学4年生、経営学部、カナダWH経験あり

就職が決まった。卒業旅行として学びと出逢いを！

- ・カナダに一年ワーキングホリデー滞在、英語力をキープしたい
- ・他の国も観てみたい、人と話すのが好き、就職前にやりたい事
- ・教育インターンで学校現場に入るプログラムに惹かれた

- ・在学中にカナダ留学。帰国後、就活に取り組み内定決定。事前研修の合間で卒業旅行を模索していたところユニークなプログラムに共鳴、申込、合格。3月参加。
- ・1週間「教育インターン」で、昼は小学校でクラス担任の補助、夜は子育て家庭ホームステイ。カナダとNZの英語訛りの大きな違いに驚く(殆ど別言語みたい)。
- ・現地大学生との交流、意見交換に積極的に参加。NZ若者の自由な気風に感銘。
- ・短期間の滞在中身の濃い経験ができた。4月から営業職で社会人デビュー。

モデル日程	月	火	水	木	金	土日
日本出発	テーマ設定C「NZで学ぶワークライフバランス」 テーマ設定D「卒業旅行は学生最後の学びの旅で！」				★日本出発(約11～14時間)	
	→					ホームステイ・チェックイン ★NZ到着
1週目	AM オリエンテーション PM 被災地訪問	AM プレゼン指導(日本語) PM 現地大学生との討論会	AM 大学プレゼン1 PM フリータイム	AM 子育てサークル訪問 PM ボランティア体験	AM NZ流家族会議 PM 子育て夕食会	現地行事 ホストファミリーと過ごす 次のホームステイ先へ 自由行動
2週目	終日 小学校インターン 教師補助 日本文化授業	終日 小学校インターン 教師補助 日本文化授業	終日 小学校インターン 教師補助 日本文化授業	終日 小学校インターン 教師補助 日本文化授業	終日 小学校インターン 教師補助 日本文化授業	ホストファミリーと過ごす 次のホームステイ先へ 自由行動
3週目	AM 働き方討論会 PM 企業訪問(取材)	AM 就活ディベート PM フリータイム	AM ファントレジング講座 PM 大学生交流会	AM 振り返り準備 PM 企業訪問(提案)	AM 振り返り発表 PM お別れ会	近郊半日観光 プログラム修了書 ★NZ出発

※申込みは年2回(5-7月⇒現地8-9月、11-12月⇒現地2-3月)。プログラムは参加者のテーマ設定による。渡航前にSkypeでプレゼン指導の機会があります。



KJANZ グローバルインターンシップ in ニュージーランド 募集要項・エントリーシートは
こちら <http://kiwijana.com/services/journey2.html>